

# 令和5年度 目標設定書（税務課）

税務課長 田邊和宏

<b>1 当課の主な業務は次のように定義されます。</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町税及び国保税の賦課徴収に関すること</li> <li>・納税思想の普及及び納税の奨励に関すること</li> <li>・資産評価に関すること</li> <li>・所管証明の発行に関すること</li> </ul>		
<b>2 当課の業務は次の方々のために行われます。</b>		
公平・公正な町税の賦課徴収は納税者のために。		
<b>3 当課の掲げる数値目標と、その根拠は次のとおりです。</b>		
目標名	町税滞納額の圧縮	
指標名	町税滞納額	
数値目標	初期値（平成30年度）	376,469,933円
	現状値（令和4年度）	176,823,223円
	目標値（令和5年度）	170,000,000円
	最終目標値（令和6年度）	160,000,000円
設定根拠	町税収納向上計画	
事業概要	税収確保に向け課税客体の把握、適正な課税、収納対策の強化を実施します。	
<b>4 目標達成に向けた取り組みにより、次の効果が期待されます。</b>		
歳入の主たる財源である町税を確保することで、町政の安定的な運営を図ることができます。		
<b>5 昨年度の取り組みの反省点は次のとおりでした。</b>		
賦課徴収における「公平性の確保」を理念に収納率向上を目指し、滞納処分の強化等積極的な取り組みを実施した結果、滞納額を886万円減額することができました。		
<b>6 当課は掲げた目標達成のために、次の取り組みを行います。</b>		
滞納繰越調定額は徐々に減少しているものの、依然として過大である点は変わりません。そこで今年度においても、納税方法の拡大や滞納処分の強化、インターネットを利用した公売の取り組み等、積極的な滞納整理を実施していきます。		